

(様式3)

事業所名 グループホーム 有浦

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 3 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22・25	計画に基づいた支援や実施に向けた取り組みを行ってはいるが、職員全員の想いやアイデア等を記録や会議で表せていない。その為、モニタリングに上手く反映できてない。	職員ひとり一人が、利用者の視点に立って観察し、気付きを持って意見を表明できるようになる。又、その気付きを職員全員で共有しモニタリングやアセスメントに反映するものになるように取り組む。	○計画の実施だけに囚われず、職員ひとり一人が利用者の視点に立って自分の考えを持てるようになる。○考えや気付きをメモにとる習慣を持つ○そのメモを経過記録や、職員会議の際、活用しモニタリングやアセスメントに活用する。計画の流れを再度作り直す。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。